

## マエカワグループ行動指針

私たちは、環境・食糧・エネルギー・省力化などの社会的課題の解決に向け、冷熱・圧縮技術をはじめとする独自の技術力と人の力で、21世紀の市場ニーズから社会的価値の高い製品やシステムを創造していきます。

私たちは、モノづくりを通して世界中のお客様と共に夢の実現に挑戦し、すばらしい社会づくりを支え続けます。

私たちは、現場の直感力と戦略的思考、責任感、そしてスピード感をもって行動するとともに、本行動指針に基づき、社会的責務を果たしていきます。

### 「行動指針」

#### 1. 高品質で安全な製品・サービスの開発・提供

- (1) お客様とのすりあわせにより、お客様のニーズと予算に適合する製品・サービスを提供し、お客様ひいては社会からの期待と信頼に応えます。
- (2) モノづくりにかけた先人の情熱や技術に対する信頼を確実に継承するとともに、常に時代を先取りし、新しい価値の創造に挑みます。
- (3) 製品やサービスの安全性・品質の向上をめざし、品質管理体制のさらなる充実及び新しい技術の研究開発やノウハウの蓄積に努めます。

#### 2. 公正で自由な競争・適正な取引、政治や行政との健全で正常な関係

- (1) 事業活動において公正、透明、自由な競争を旨として行動します。
- (2) 入札においては、刑法や独占禁止法に違反する行為等、入札の公正を害する一切の行為を行いません。
- (3) 発注者や発注者の役員あるいは従業員に対して、不正な金品の供与もしくはその約束または社会通念を超える接待や贈答を行いません。
- (4) サプライヤーとの取引においては、相互の役割と責任を明確にし、対等で信頼しあえる関係を築き、価格や技術力、調達先・調達方法、社会的信用等を総合的に評価して取引を行います。
- (5) 調達等に関する職務に関連して、私的な利益の授受は行いません。
- (6) 政治家、公務員（外国公務員を含む）との関係において、贈賄等刑罰法規に違反する行為や誤解を受ける行為を行わず、健全で正常な関係を維持します。

#### 3. 企業情報の適切な開示

- (1) 正確な企業情報を適時・適切に開示するとともに、広く社会とコミュニケーションを深めます。
- (2) 財務諸表等の作成にあたっては、会計処理基準等の社内ルールに準拠し、財務報告の適正性を確保します。

#### 4. お客様情報・内部情報・個人情報等の情報管理・情報漏えい防止の徹底

- (1) 会社の内部情報、営業秘密情報等の漏えい、改ざん、毀損及び不正使用を行いません。
- (2) 会社の知的財産権の保全に努めるとともに、他者の秘密情報の不正入手・不正利用を行いません。
- (3) 業務上知り得た社内外の個人情報については、その目的以外に使用・漏えいしません。

(4) 未公表の会社情報に係るインサイダー取引（内部者取引）を行いません。

## 5. 従業員の多様性、人格等の尊重、安全で働きやすい環境の確保

- (1) 法令、社内基準、安全計画等を遵守し、安全で衛生的な職場環境を確保するとともに、第三者災害の防止等、地域社会の安全を確保します。
- (2) 多様な働き方を尊重し、生産性の向上を図ることにより、ワーク・ライフ・バランスの実現に努めます。
- (3) 個人の基本的な人権・多様性を尊重し、人種、宗教、性別、国籍、社会的身分、身体上の理由等による差別や児童労働・強制労働、ハラスメント等の人権侵害を行いません。

## 6. 環境保全、自然との共生、社会とのコミュニケーション

- (1) 環境問題の重要性を認識し、事業活動を通して環境の保全と創造に積極的に取り組み、自然と人間との共生を目指します。
- (2) 省エネやリデュース、リユース、リサイクル等による環境負荷の低減と、資源循環型社会の形成に向けた技術や製品の開発に努めます。
- (3) 事業活動において、騒音・振動・悪臭等の発生防止に努め、近隣地域の生活環境の保全を図ります。

## 7. 良き企業市民としての社会貢献活動

- (1) 共同体としての地域社会との良好な関係を維持発展させ、交流を深めます。
- (2) 良き企業市民として、有用な社会貢献活動を行います。

## 8. 反社会的勢力・団体に対する態度

- (1) 反社会的勢力・団体に対しては毅然とした態度で臨み、不当な要求には一切応じません。
- (2) 反社会的勢力・団体を利用し、あるいは便宜を供与する等、社会的に非難される一切の行為を行いません。

## 9. 法令・規範の遵守、文化・慣習の尊重

- (1) 法令等（諸法令、条例、国際的な取り決めおよび社内規程等）を遵守するとともに、社会規範に沿い、自律と自覚をもって行動します。
- (2) お客様、サプライヤー、地域社会等との契約や約束を誠実に履行します。
- (3) 国際的な法令・ルールをはじめ、各国・地域の法令を遵守するとともに文化・慣習等を尊重し、企業活動を通じて地域の発展に貢献します。
- (4) 会社の許可なく競合他社の役員・従業員となり、あるいは競業行為を行い、業務上の地位を利用して第三者から個人的に利益を受ける等、自己と会社の利益相反行為は行いません。
- (5) 会社の信用、名誉を毀損し、または会社財産を私的、不正もしくは不当な目的で利用・流用しません。

## 10. 適正な利益を確保、実効ある社内体制の確立

- (1) 事業活動による適正な利益を確保し、企業としての社会的責任を果たし、社会の持続的成長に寄与します。
- (2) 本指針の実施に当り、率先垂範し、サプライヤーを含め徹底を図ります。
- (3) 自由で活発な意見交換を促し、風通しの良い職場形成に努めるとともに、本指針の実現に向けた実効ある社内体制を確立します。

以上